

かながわの海

未来へつなぐ挑戦

変わりゆくかながわの海

その先にある可能性

詳しくは2・3面でご紹介

しげの ゆうた
写真家 茂野 優太氏撮影
場所：宮川湾（三浦市）

県の人口と世帯 総人口

（令和8年6月1日現在）



9,199,800人

男

4,553,204人

女

4,646,596人

前年同月比



24,052人減

世帯数



4,391,323世帯

県のたよりホームページ版

<https://www.pref.kanagawa.jp/tayori/>

※総人口には性別不詳を含むため、男女の合計と一致しない場合があります



豊かな海を次世代へ

相模湾で進む藻場の消失

藻場は「海の森」とも呼ばれ、多くの魚介類を育む「海のゆりかご」です。また、気候変動の要因となる二酸化炭素を吸収する役割としても重要です。しかし、水温上昇や海藻を食べるウニやアイゴの増加などの要因により、相模湾では海藻類が減少する「磯焼け」が急速に進んでいます。

藻場面積 2,690ha ▶ 580ha
(1990年) (2022年)

藻場を食い荒らすアイゴ

※イメージ

磯焼けした藻場

神奈川の海では、海水温の上昇などで海洋環境が変化し、海藻が育つ藻場の水産業に深刻な影響が出ています。県は、海洋環境の回復や新たな養殖の

消失や魚の住む場所が変わったことにより、漁獲量が減少するなど、導入など、水産業の未来を支える挑戦を進めています。

守る

早熟カジメによる藻場再生

早熟カジメは通常のカジメより早く成熟する海藻です。県水産技術センターは早熟カジメの苗を大量生産し、海で大きく育てる取り組みを行っています。アイゴなどの魚に食べられる前に種を放出するため、藻場の再生が期待できます。

人工種苗の大量生産

ダイバーによる海への移植作業

海中で大きく成長したカジメ

発芽から成熟まで約半年(通常1年半)

つなぐ

小網代でマガキ養殖 未来へつなぐ、“育てる海業”

三浦市小網代湾では、磯焼けなどで減少したワカメに代わる新たな収入源として、マガキの養殖に取り組んでいます。県の支援により実施した養殖試験を経て、現在は漁業者らの「みうら小網代オイスター共同体」が中心となり事業を展開しています。



マガキの養殖作業

使われて いなかった施設から新しい水産業が生まれる

県は、「県庁版社内ベンチャー制度」により廃止した水道施設を活用したバナメイエビの陸上養殖の実証事業を実施し、約4カ月の飼育で10cm以上の大きさに成長させることに成功しました。



現在は民間事業者主体で県内2カ所でクルマエビなどの陸上養殖が行われています。

楽しむ

港のにぎわいが楽しめる「小田原・港の朝市」

「小田原・港の朝市」では、小田原漁港で水揚げされた新鮮な魚や地場産品など、漁港ならではのお買い物が楽しめます。

漁港の駅 TOTOCO小田原

朝市は毎月第2土曜日開催

※天候や水揚げ状況、イベント等の開催などにより中止となる場合があります

所在地：小田原市早川1-28
交通：JR早川駅から徒歩8分



詳しくはこちら



PICK UP 海の森がお金になる？ ブルーカーボン※クレジットとは

藻場が吸収するCO₂量を「価値」として企業に販売し、その収益を藻場の保全活動に充てる仕組み。藻場を守る新しい仕組みとして注目されています。

※藻場等の海洋生態系が光合成によりCO₂を吸収し、長期的に海底や深海にためられる炭素のこと



詳しくはこちら



藻場再生やマガキ養殖については県水産課 ☎045(210)4542 ㊟045(210)8853

【上記記事に関する問合せ】エビの陸上養殖については県のち・未来戦略本部 ☎045(285)0710 ㊟045(210)8865

ブルーカーボンクレジットについては県脱炭素戦略本部 ☎045(210)4083 ㊟045(210)8952

県の水産業について詳しくはこちら



知事メッセージ

私は神戸出身ですが、幼い頃から神奈川・湘南の海に憧れを持っていました。そんな人は日本全国にたくさんいます。私たちは神奈川の財産であるこの素晴らしい海を守り続けていかなければなりません。しかし、今、神奈川の海の中では大変なことが起きています。「磯焼け」の発生です。

磯焼けとは、海水温の上昇などにより、海藻を食べるウニや魚が増え、「藻場」が失われてしまう現象です。

藻場とは、さまざまな生物にとって良好な生息地であり、稚魚を育む「海のゆりかご」としての役割も果たしています。豊かな海を未来につなぐために、藻場を守ることがとても重要です。

そこで県は、職員が相模湾で発見した、通常より成熟が早い「早熟カジメ」を、地域の皆さまと共に、海へ移植して増やすことで藻場の再生に取り組んでいます。私自身も城ヶ島の海へ潜り、海藻の移植作業を行いました。海底では確実に藻場が再生している様子を確認することができました。

県民の皆さまにもぜひ藻場再生の重要性を知っていただき、神奈川の豊かな海を共に守っていきましょう。

神奈川県知事 黒岩祐治



vol.82 ともいきバトン 今月は、株式会社ヘラルボニー クリエイティブディレクターの桑山 知之さんに伺いました！

さまざまな日々の営みが響き合う、いのちのメロディ

私たちヘラルボニーは「異彩を、放て。」をミッションに、障害のイメージ変容と福祉を起点に新たな文化の創出を目指すクリエイティブカンパニーです。障害のイメージを変えるプロジェクトの一つとして、知的障害のある人が過ごす日常で繰り返される「音」に着目し、社会へ届ける実験的な音楽レーベル「ROUTINE RECORDS」という活動をしています。このたび、津久井やまゆり園事件から10年の節目として、県と一緒に「いのちの尊厳の重要性」を未来に伝える取り組みになればと、園の利用者の方々の音を活用した楽曲と映像「ハートビート・ボイス」を制作しました。日々の営みの音は、人生の積み重ねともいえます。そこに、いのちがあることを感じいただくと、と「ともに生きる社会」について考えるきっかけになれば幸いです。

このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。



桑山さん(中央)

「ハートビート・ボイス」についてはこちらから視聴できます



ともに生きる

ともに生きる社会かながわ憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県

憲章についてはこちら



【ともいきバトンに関する問合せ】 県共生推進本部 ☎045(210)4961 ㊟045(210)8854

写真家 茂野 優太氏撮影
場所：宮川湾（三浦市）

今月のおしらせ

Information

※記載のほかに、入場料・保険料・テキスト代等が必要な場合もあります ※事前申込みで定員を超えた場合は抽選します（連絡がなければ参加可）
※記事は7月15日時点の内容であり、変更になる場合があります

必要事項凡例

〒

= 郵便番号

住

= 住所

姓

= 氏名

年

= 年齢

性

= 性別

電

= 電話番号

申込みはe-kanagawa 電子申請をご利用ください

県職員募集				各試験の受験資格等詳しくは HP か問合せ		
▼試験区分		▼受付期間		▼1次試験日	▼受験案内	▼問合せ先
秋季 I種	行政	62人	9月4日～18日17時	自己PR動画：10月2日(金)まで SPI3：10月26日(月)まで	HP に掲載	県人事委員会事務局総務課 ☎045(651)3245
	総合土木	40人		11月1日(日)		
	建設技術（建築）	10人				
	電気	10人				
	大学等 推薦	総合土木	10人	9月4日～11月4日17時		
	電気	5人				
秋季免許 資格職	福祉職	10人	9月4日～18日17時	11月1日(日)	HP に掲載	県環境農政局総務室 ☎045(210)4021
	福祉職（児童心理）	10人				
	保健師	7人				
船舶職（航海）		4人	8月31日17時まで	9月27日(日)	各地域県政情報コーナー等で配布中、 HP に掲載	県環境農政局総務室 ☎045(210)4021
無線職		2人				
学校技能員		8人	8月3日～17日17時	作文考査：9月2日(水)17時まで	各地域県政情報コーナー等で配布中、 HP に掲載	県教育局総務室 ☎045(210)8034 FAX045(210)8920
学校技能員（障害のある方）		25人	8月3日～17日	9月12日(土)		

試験・募集

公募委員の募集

県スポーツ推進審議会
●内容：県スポーツ推進計画その他スポーツの推進に関する重要事項について審議を行う
●対象：令和8年11月11日現在18歳以上で県内在住・在勤・在学の方（日本語のできる外国籍の方を含む）1人 ●任期：11月11日から2年間
●受付期間：8月3～24日（必着、電子申請は17時受信まで） ※詳しくはHP か問合せ
☎県スポーツ課 ☎045(285)0798

明るい選挙啓発ポスター募集

●対象：小学生～高校生
●応募期限：9月11日 ●募集要項：HP に掲載
●申込み：在学校所在地の市区町村選挙管理委員会へ
☎県選挙管理委員会 ☎045(210)3179

献血運動推進 標語・ポスターデザイン募集

●対象：県内在学の中学生以上（応募時点で30歳未満）の方
●応募期限：9月30日 ※詳しくはHP か問合せ
☎県献血運動推進 標語・ポスターデザイン募集事務局 ☎045(620)0131

障がい者のための職業訓練

「トライ!」10月生募集
●訓練科：①パソコン②企業内実習とパソコン③自立・就労準備④パソコン・事務スキル
●訓練期間：2カ月
●対象：①④身体・知的・精神・発達②知的・精神・発達③精神・発達障がい者
●受付期間：8月3～21日
●募集案内：各ハローワークで配布中、HP にも掲載
☎各ハローワークか神奈川障害者職業能力開発校 ☎042(744)5558、1243 FAX 042(740)1497

公共職業訓練「即戦力」11月生

●訓練科：介護技術、商業実務、デジタル(IT・WEBデザイン)等分野の全15科 ●訓練期間：3カ月
●対象：求職中の方各10～30人
●受付期間：8月25日～9月7日
●申込書：各ハローワークで配布中、HP にも掲載
☎県立東部総合職業技術校二俣川支所 ☎045(363)1992

行政書士試験

●試験日：11月8日(日) ●手数料：1万400円
●受付期限：8月24日17時(郵送は8月17日消印有効)
●願書：各地域県政情報コーナー、県政策法務課、（一財）行政書士試験研究センター等で配布中、HP にも掲載
☎同センター ☎03(3263)7700

県立衛生看護専門学校 学生募集

●試験区分・募集人数：看護学科（総合型選抜）36人
●1次試験日：10月3日(土)
●受付期間：9月4～24日
●入学案内：封筒の表に「看護学科（総合型選抜）入学案内希望」と明記し、宛先明記の返信用封筒（角形2号・180円分の切手貼付）を同封の上、同校〒231-0836横浜市中区根岸町2-85-2 へ請求
※詳しくはHP か問合せ
☎同校 ☎045(625)6767

「いのちの授業」大賞 作文等募集

●テーマ：「いのち」について考える（字数自由）
●対象：県内在住・在学の小学生～高校生（特別支援学校を含む） ●応募期限：9月11日（必着）
※詳しくはHP か問合せ
☎県子ども教育支援課 ☎045(210)8292

県政評価へのご意見を

令和7年度の県の施策の実施状況について政策評価を行いましたので、ご意見をお寄せください。評価結果を取りまとめた「新かながわブランドデザイン 評価報告書2025」は、HP や県政情報センター、各地域県政情報コーナー等でご覧いただけます。
●意見の提出方法：HP か郵送、ファクスで令和9年1月31日までに県総合政策課へ
☎同課 ☎045(210)3061 FAX 045(210)8819

県庁への郵便物は〒231-8588県〇〇課で届きます（所在地は省略できます）

地球と共に「環共」プログラム

2027.3.19～9.26 横浜・上瀬谷

GREEN×EXPO 2027

レッツグリーンアクション 実践者と楽しむ活動体験

企画募集 「GREEN×EXPO 2027」会場において実施していただくワークショップ、体験型展示、園芸教室、創作体験等の企画を募集します。

※環境と共に生きる社会を目指して自ら主体的に行動すること

●募集内容

環境に関するワークショップ、体験型展示、園芸教室、創作体験等の企画

●対象

団体、個人、企業、学校等

●募集数

100組程度

●応募期限

9月4日(金) 17時

●問合せ

「環共」プログラム事務局
☎03(6268)8676
9時～17時30分（土・日・祝日を除く）

県GREEN×EXPO推進本部室 ☎045(285)0636

詳しくはこちら

自衛官の募集

●種目：一般曹候補生、航空学生、二等陸・海・空士（任期制自衛官）
※応募資格等詳しくはHP か問合せ
☎自衛隊神奈川地方協力本部 ☎045(662)9429
か県危機管理防災課 ☎045(210)5945

お知らせ

厚木基地周辺住宅防音工事を希望の方へ

防衛省が行う、厚木基地周辺住宅防音工事助成の対象区域について、令和9年10月1日に現行の区域が解除され、新たな区域が適用されます。解除区域にお住まいの方で、令和9年9月30日までに希望届を提出した場合は、従来の内容で工事が実施できます。 ※新区域では令和9年10月1日までに建築された住宅が対象、詳しくはHP か問い合わせ
☎南関東防衛局コールセンター ☎0570(00)6000

8月は「北方領土返還運動全国強調月間」

北海道の北東に連なる歯舞（はぼまい）群島、色丹（しこたん）島、国後（くなしり）島、択捉（えとろふ）島の四つの島々は、わが国固有の領土です。北方領土の一日も早い返還を実現しましょう。返還の機運を高めるため、パネル展を開催します。ぜひお越しください。
●日程：8月3～18日（土・日・祝日を除く）
●場所：県庁新庁舎1階ロビー
☎県文化スポーツ観光局総務室 ☎045(285)0905

県中小企業制度融資

モニタリング強化型特別融資
●対象：認定経営革新等支援機関との連携によって、月次で財務状況や資金繰り状況等を把握し、経営状況等の報告を行う中小企業者等
●資金使途：運転・設備
●限度額：2億8000万円
●融資期間：10年以内（運転は据え置き1年以内、設備は据え置き3年以内）
●利率（固定）：年2.5%以内
●信用保証料率：0.23～0.95%
●申込み：県制度融資取扱金融機関へ
※詳しくはHP か問合せ
☎金融相談窓口（県金融課内） ☎045(210)5695

児童扶養手当等の請求

①児童扶養手当
②特別児童扶養手当
●対象：①ひとり親世帯等で児童を養育している父母等②精神・知的・身体障がい等のある児童を養育している父母等
※①②とも支給要件および所得制限あり、詳しくはHP か問合せ
☎お住まいの市区町村担当課か県子ども家庭課 ☎045(210)4674

児童扶養手当現況届等の提出

①児童扶養手当現況届
②特別児童扶養手当所得状況届
●期間：①7月31日～8月31日②8月12日～9月11日
●提出先：①②ともお住まいの市区町村担当課
☎前記か県子ども家庭課 ☎045(210)4674

都市計画に関する素案の閲覧等

横須賀都市計画近郊緑地特別保全地区の変更（衣笠・大楠山近郊緑地特別保全地区）
●公述人資格：横須賀市民および利害関係人
●公述人数：10人
●素案の閲覧・公述申し出：8月10～31日に県都市計画課 ☎045(210)6175 か横須賀市都市計画課 ☎046(822)8305 へ（公述申し出は同市のみ）
●公聴会日程：9月25日19～21時 本町コミュニティセンター（横須賀市）
※公述申し出がない場合は公聴会を中止、詳しくはHP か前記へ問合せ

都市計画に関する案の縦覧

①逗子都市計画道路の変更（3・6・5号桜山長柄線、3・4・1号横須賀逗子線）②葉山都市計画道路の変更（3・6・10号長柄上山口線）
●縦覧期間：8月27日～9月9日
●縦覧場所：県都市計画課 ☎045(210)6175 か①逗子市環境都市課 ☎046(873)1111内線456
②葉山町都市計画課 ☎046(876)1111内線351
●意見書の提出：縦覧期間内にHP かmail で、または直接縦覧場所へ
※関係市町の住民および利害関係人が対象、詳しくはHP か前記へ問合せ

南方諸地域戦没者追悼式

●日程：11月26日(木)14時30分
●場所：沖縄県糸満市摩文仁（まぶに）の丘「神奈川の塔」
●対象：県内在住の南方諸地域戦没者の遺族と付き添いの方50人
●申込み：電話で8月31日までに県生活援護課へ
☎同課 ☎045(210)4907

個人事業税(第1期分)の納期

個人事業税の令和8年度第1期分の納期は、8月1～31日です。納期限までに納めましょう。個人事業税は、納付書に記載の二次元コードをスマートフォン決済アプリで読み取ることで、簡単・便利に納付できます。また、インターネットを利用したクレジットカード納付や、ペイジー対応のATM、インターネットバンキングでも納付できます。領収証書が必要な場合は、金融機関またはコンビニで納付してください。 ※詳しくはHP か問合せ
☎所管の県税事務所

個人住民税(第2期分)の納期限

個人住民税（市町村民税と県民税）および森林環境税の令和8年度第2期分の納期限は8月31日です。納期限までに納めましょう。
※詳しくは問合せ
☎お住まいの市区町村の税務担当課

「海辺の天体ショー」

写真：横須賀市・宮崎 清和さん

初めて撮影した天の川でしたが、晴天にも恵まれ、降り注ぐ星の夜空を堪能することができました。

- ▶ 場所：荒崎公園（横須賀市）
- ▶ 撮影：令和7年4月



6月号の「柴陽花とやさしい顔」の撮影場所は、「長谷寺（鎌倉市）」ではなく「明月院（鎌倉市）」でした。お詫びして訂正します。

編集／発行（毎月1日発行）
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県 政策局 知事室
☎045(210)1111（代表）
☎045(210)3662 FAX045(210)8834



県公式X(旧Twitter)
@KanagawaPref_PR

※記事は7月15日時点の内容であり、変更になる場合があります

The 10th edition
VIETNAM FESTA
in KANAGAWA
2026

つながる心 これからも
Gắn kết trái tim - Tiếp nối tương lai

ベトナムフェスタ in 神奈川 2026

今年で10回目の開催を迎えるベトナムフェスタ in 神奈川。「つながる心 これからも」をテーマに、
ベトナムの「文化」「音楽」「食」に加え、「歴史」や「装飾」を楽しむことができます。
ベトナムの魅力をたっぷり堪能できる多彩なコンテンツを体験してみませんか。

歴史

10回記念企画
ベトナム王朝の伝統音楽
ニャー・ニャック
「Nhã Nhạc」ステージ

ベトナム王朝の宮廷で受け継がれ、ユネスコ無形文化遺産に登録されているベトナムを代表する文化芸術を華やかに披露します。

毎年恒例！
ベトナムの伝統芸能「水上人形劇」
ベトナムならではの文化を間近で体感！

文化

アンバサダー
川嶋 あいさん

音楽

アーティスト
Mỹ Mỹ(ミー・ミー)さん

特別ステージ **Mỹ Mỹ Special LIVE**
9月12日(土) 開催
ベトナム音楽界で話題のアーティストによるライブパフォーマンス

装飾

ベトナムをイメージした色鮮やかなランタンで幻想的な風景を楽しめる！
※写真はイメージです

食

象の鼻パークにバインミーやフォーなどベトナムグルメが大集合！

日本大通り、県庁本庁舎、象の鼻パーク
交通：みなとみらい線 日本大通り駅県庁口出口から徒歩1分
JR・横浜市営地下鉄 関内駅から徒歩10分

留学生スピーチコンテストも開催！

昨年度の様子は
こちらから
視聴できます

令和7年度 最優秀賞受賞
チャン・クイン・ゴックさん

eスポーツで国際交流！
9月13日(日) 11時～17時
象の鼻テラス
〔使用ゲームタイトル〕
太鼓の達人※他
※太鼓の達人 ドングルフェスティバル Taiko no Tatsujin™Series& ©BZEI

かながわeスポーツ交流ひろば

eスポーツの体験コーナーやミニ大会など、国籍や年齢等を問わず、誰もが一緒に楽しめるコンテンツを用意しています。初心者も大歓迎です。

ベトナムフェスタについては県国際課 ☎045(285)0761 FAX 045(212)2753
かながわeスポーツ交流ひろばについては県文化スポーツ観光局総務室 ☎045(285)0905 FAX 045(210)8951

6月補正予算

総額 **53億 7,977万円**

※表示単位未満切り捨てのため、合計に符合しません

詳しくは
こちら



【上記記事に関する問合せ】 県財政課 ☎045(210)2266 FAX 045(210)8805



物価高騰対策

27億 8,124万円

国の電気・ガス料金支援の期間に合わせ、3カ月（7～9月分）を対象期間として支援を行います。

- LPガス料金の高騰に対する支援 23億 982万円
- 特別高圧電力の受電者に対する支援 4億7,141万円



その他

25億 9,853万円

- 介護及び障害福祉分野の賃上げ等に対する支援
- 学校職員への駐車場等の利用に係る通勤手当の支給
- 高等学校等教育改革に向けた体制構築
- 周産期医療提供体制の確保に向けた支援

核兵器もない 戦争もない 平和な世界を

県は昭和59年に「**非核兵器県宣言**」を行い、国内外に平和を訴え続けています。

【問合せ】 県国際課 ☎045(210)3755 FAX 045(212)2753